

独歩・協働

津島市立神守中学校
第1学年 学年通信 No10
令和2年 1月7日発行

令和2年スタート！「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」

令和2年がスタートしました。保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。授業が始まりました。「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」とよく言います。これは、1月から3月がとても早く過ぎ去ってしまうように感じられることからきた言葉です。1年生の残りの授業日数は、1月は18日、2月は18日、3月は15日の計51日です。1年生で学校生活を送るのも、あと50日ほどしかないということになります。この三ヶ月間は、中学校に入学してからのまとめの時期でもあり、2年生へとつなげるとても大切な時期でもあります。これまでに教えてもらってきたことを実践できているか、自分の課題は何かなど、自身のことを振り返り、日々の生活で意識して行動できるとよいと思います。また、「できるようになった」「習慣になった」と自信をもって言えることを増やしていけるといいですね。4月に、2年生としてよいスタートを切ることができるように、一日一日を大切に生活してほしいと思います。

まず、生徒のみなさんは冬休みの生活を振り返ってみましょう。

チェックリスト

- ①朝寝坊せず、毎日ほぼ同じ時刻に起きた。
- ②夜更かしをせず、早めに寝た。
- ③宿題を毎日、計画的に進めた。
- ④部活動に休まずに参加した。
- ⑤家の手伝いを進んでおこなった。
- ⑥だらだら過ごさず、時間を決めて生活をした。
- ⑦無断で外出したり、友だちの家で外泊したりしなかった。
- ⑧目的もなく外出し、ぶらぶらしなかった。
- ⑨登下校や外出時に、しっかりと交通法規を守った。
- ⑩中学生として、やってはいけないことをしなかった。

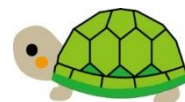


みなさんは、「はい」と答えられるものがいくつありましたか？振り返りを踏まえて、これからどのように行動するか考えていけるといいですね。

今年の抱負は！？

生徒のみなさんは、新年にどんな抱負や目標を立てましたか？下の枠の中に今年の抱負・目標を書きとめ、おうちの人に見てもらいましょう。

「ウサギとカメ」



誰もがよく知っている「ウサギとカメ」のお話について、ウサギはどのようにしてカメに負けてしまったのでしょうか。それは、「ウサギがカメを見て、手を抜いても大丈夫と思ってしまったから」です。なぜカメは勝ったのでしょうか？それは、「ウサギを見ずに、ゴールを見続けたから」です。（カメを見ても、「自分はやれることをしっかりとやろう！」と思えるウサギであれば、違う結果になったのかもしれないね。）

これは例え話で、ヒトは他人と自分を比べることで、劣等感をもってしまったり、優越感をもってしまったりすることがあります。その感情がマイナスな結果につながることもあります。本当に勝てる人物というのは、自分のペースを見失わず、ゴールに向かって歩み続けることができる人です。つい自分より怠けている人を見かけると「自分も楽しいんじゃないか」と思うってしまうことがあるかもしれませんが、目標を達成するために自分のペースでコツコツと取り組むことが大切だと思います。手本となる2年生になれるよう、さらなる飛躍に期待しています。

2年次の野外学習の期日決定！

来年度の野外学習についてですが、場所は例年通り「郡上八幡自然園」で、期日は令和2年5月8日（金）、9（土）、10日（日）の3日間です。「もう、キャンプ？」と思うかもしれませんが、新年度が始まって一ヶ月後の行事であるため、できる限り1年生のうちに計画をしていきたいと思っています。保護者の皆様にもいろいろとご協力をお願いすることが出てくると思いますが、よろしくお願いいたします。なお、5月11日（月）12日（火）は代休です。

